



申3号

鎌倉車両センター中原支所構内における

騒音防止対策についての申し入れ 交渉実施

私たちは、川崎運輸区における夏場に空調機器による騒音防止対策について「冷房を【切】とし出区点検をしている」という声を受け、鎌倉車両センター中原支所構内での出区点検の様子や、武蔵中原駅出区電車の車内温度調査をしてきました。熱中症対策として空調服の貸し出しをしていますが、あまり効果がないとの声が多く上がっています。乗務員が安心して働くことのできる労働環境の改善とお客さま、地域の皆様から「信頼」をさらに高めていく必要があります。このことから申し入れを行い、申3号交渉を行ってきました。

1. 鎌倉車両センター中原支社構内における今後の騒音防止対策の計画を明らかにすること。

回答 関係個所と調整のうえ、必要な対策を検討している。

組合: これまでの経緯と展望は。

会社: 2020年に近隣住民から空調に関する意見をもらった。行政の基準を満たすために切としている。
騒音測定を検討。

組合: 測定の基準は。 会社: 行政に聞いて測定。

組合: 測定はいつしたのか。 会社: 2021年7月に行った。

組合: それまでの問題意識は。 会社: ないというわけではない。

組合: 防音パネルを設置したと聞いたが。 会社: 高架下に防音壁を設置したという経緯はある。

組合: なんのために。

会社: 騒音を軽減させるため検討しているうちの一つ。現在は撤去している。

組合: 結果によっては防音パネルを設置していくという考えはあるか。

会社: 仮定ではあるが結果を受けて検討していく。

組合: 空調服での対策は不十分という認識なのか。

会社: 現時点で新たな対策を取り入れるということはない。良いものがあれば取り入れていく。

組合: 車両運用は検討しているか。

会社: 全く考えてないというわけではない。出来る限りしている。

組合: お客さまの声があってから会社が動いている。先手を打っていないのか。

会社: 会社としてこの問題に対して向き合っている。

2. 冬季の暖房による騒音防止対策を明らかにすること。

回答 現時点において、現行の取り扱いを変更する考えはない。

組合: 現行の取扱いとは。 会社: 入区する車両は「切」

組合: 理由は。 会社: 時間帯によって冷暖房が切り替わることのないようにするため。

組合: 仕業検査は。 会社: 制限はない。

組合: 暖房は冷房に比べ音はしないのか。 会社: 暖房のほうがしない。

組合: 確認した中での取扱いなのか。 会社: その通り。

3. お客さまに快適な車内環境を提供し、地域の方が安心して住める対策を講じるとともに、社員・グループ会社社員が安全に働ける環境を整備すること。

回答 関係個所と調整のうえ、必要な対策を検討している。

組合: 空調服を使用して現場の声は把握しているか。

会社: 乗務員の使用実績は低い。気が紛れるとの声は把握している。

組合: 社員が安心して働ける環境を検討してほしい。

会社: 設備に限らず良いものがあれば取り入れていくことを検討している。

組合: 空調服を最後とせず、良いものを取り入れて検討してほしい。

会社: 意見として承る。

組合: 地域住民の安心と、安全で働きやすい環境を整備していく考え方については認識一致は図れるか。

会社: 同じ認識で対策を検討しているところである。

交渉を終えて...

この間、横浜地本は敷地外において南武線の車内温度調査を行ってきました。交渉でも示されている通り、現在でも入区する車両は「切」とする取り扱いがあるなど空調に関する取扱いは継続しています。また現在は冬と言うことで冷房を使う機会はありませんが、

夏までに新たな対策を講じないと、今年も同様の問題が発生しかねません。

今後も、乗務員や構内・仕業検査、南武線にご乗車される全てのお客さまにとって深刻な問題であるという認識のもと、継続した運動を展開していきます。

YOKOHAMA MAIL NEWS 2022.08.23 No. 005

南武線 車内温度調査を行う

鎌倉車両センター中原支所において、車両の冷房装置が稼働することによって騒音規制に抵触し行政指示書が発出されたということで、指定された番線の出入区は、常時、冷房を「切」として7月1日より乗務員には空調服を貸し出して、出区点検をしているとの情報を受けました。深刻な問題であるという認識のもと、お客さまのサービス低下に繋がっていないかなど、南武線、鎌倉車両センター中原支所の調査を行いました。

調査結果

8月上旬 天候 晴れ 18:00
外気温31℃ 電留4番線 車内温度36℃

8月中旬 天候 晴れ 外気温34.7℃

① 1606F 電留5番線 武蔵中原駅付時点の車内温度 26.3℃
体感温度 涼しい

② 1618F 電留3番線 武蔵中原駅付時点の車内温度 32.2℃
体感温度 涼しい

全て敷地外での調査

まとめ

お客さま目線では、涼しかった。外が暑いので、乗車すると車内温度は高くても、冷房からの送風が体に当たるので涼しいと感じた。夏場に車の中や家の中に子供を放置し死亡する事件・事故が多発し、社会問題となっている。屋外とは違い、風も当たらない電車内での出区点検や構内入換、仕業検査、清掃の過酷さは容易に想像ができる。空調服を着ていても気温が高ければ熱風を掻き回しているだけであって「無いよりマシか」というレベルであり効果を感じないという。調査した日は、仕業検査の方は空調服を着用していなかった。出区点検の乗務員も空調服を着ている人は1人もいなかった。空調服は根本的な解決になっていないようだ。

**現場で働く社員の意見を基に
より良い対策を検討していきます!**